



地区広報

おやまだ

第 37 号

平成31年3月20日



「未来の小山田/小山田小学校」

特集 小山田のまちづくりについて

巻頭言

日頃は小山田地区社会福祉協議会の活動にご理解とご協力を頂き、役員一同心より御礼申し上げます。

「小山田まちづくり」も3年間の構想策定を経て、昨年末にまちづくり推進委員会を設立し、今後は具体的な課題の実現に向けて、活動を開始することとなりました。

当社会福祉協議会も、地域の皆様と共に、より良い小山田をめざして、支援活動を続けたいと思います。

なお、社協の行事等については、年間行事カレンダーを各家庭に配布しますので、ぜひ皆さんにも参加して頂きますよう、お願い致します。

小山田地区社会福祉協議会

会長 古市 義勝

主な内容

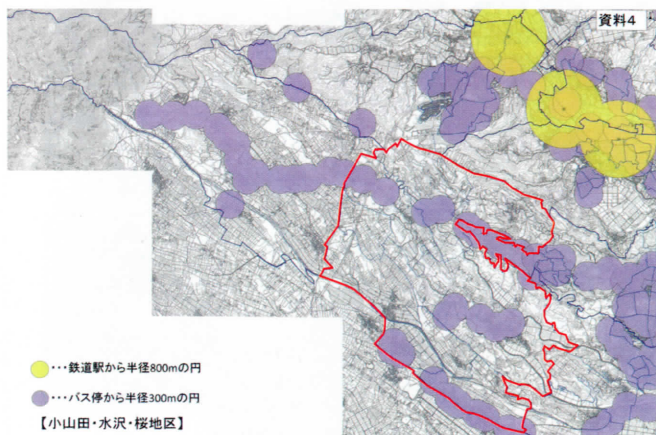
- P 表紙 巻頭言
- 1 地区まちづくり
- 2-3 トピックス
- 4-5 専門部活動報告
- 6 表彰 小山田っ子広場
- 7 おやまだ桜まつり 人口統計他
- 8

小山田地区まちづくり

まちづくりの 進め方

推進委員会会長
井上 進

小山田地区は平成二十七年一月に『地区まちづくり構想策定委員会』を立ち上げて約三年余り、三十回以上に及ぶ会議を開催して、平成三十年三月に『小山田地区まちづくり構想』を策定し、五月に市長へ提案しました。この『まちづくり構想』の基本理念では、「世代・時代・地域を超えて『つながろう・つなげよう小山田』を掲げ、将来像として、『子孫に残す 元気で住み続けられるまち 小山田』の実現を目指しています。昨年十一月に、「構想策定委員会」をベースに、新たに組織化された『小山田まちづくり推進委員会』の設立総会が開催され、私が会長に選任されました。今後は、地域住民、関係団体、企業、行政それぞれの協働のもとで、具体的な課題について取り組んでいきたいと思えます。



▲小山田地区周辺の公共交通網

今期のテーマとして、二つのテーマをあげました。一つは「公共交通について」を取り上げ、通学や通勤、または買物や通院など地域に必要な交通手段の在り方について検討を行い、出来れば実際に車両を走らせてみることも検討したいと思えます。その第一弾として、十二月八日に地区市民センターで、『小山田地区まちづくり講演会』を開催しました。（詳細は別に報告）

もう一つは、『地域イベントの活性化』を取り上げ、まちづくりに携わる人達の発掘と育成を図るため、将来まちづくりの担い手と期待される中年層以下の方が、参加し易いような催しを、地域の既存の催しとタイアップして、実施することを検討します。

まちづくり推進委員会

設立総会開催

昨年十一月二十九日 地区まちづくり構想策定委員会をベースとして、新たに「小山田地区まちづくり推進委員会」を設立するために、総会を開催しました。

初めに設立の趣旨（別記）及び規約を承認し、会長に井上進氏を選任いたしました。

続いて 四日市市・公共交通推進室による「四日市市の公共交通の現状」の学習会を実施しました。

小山田地区の公共交通網が、市内でもいかに遅れているかが分かり、まちづくり推進委員会の活動の重要性を認識しました。



設立の趣旨

小山田地区は、「四日市市都市計画まちづくり条例」に基づき、平成27年1月に「小山田地区まちづくり構想策定委員会」を立ち上げ、3年余の検討期間を経て平成30年3月に「小山田地区まちづくり構想」を策定いたしました。

この「小山田地区まちづくり構想」に掲げられた小山田地区の目指す将来像「子孫に残す 元気で住み続けられるまち 小山田」の実現には、地区住民、関係団体、企業、行政のそれぞれの主体がまちづくりの「主人公」としての意識を持ち、自らの役割を意識して、協働のもとで取り組むことが重要です。

今回、「小山田地区まちづくり構想策定委員会」を母体として新たに生まれ変わる「小山田地区まちづくり推進委員会」は、地域へ向けて積極的に情報発信や啓発を行い、まちづくりの機運を高め、まちづくりを担う人材の掘り起しや育成を図るとともに、地域住民をはじめ関連する団体や企業そして行政などを結びつける「協働の輪」の中心的役割を担うことで、力強くまちづくりを進めるエンジンとして設立するものです。

平成30年11月29日
小山田地区まちづくり推進委員会

まちづくり講演会

昨年十二月八日、まちづくり推進のための組織立ち上げを記念するとともに、地域住民によるまちづくりに弾みをつけるべく、講演会を開催しました。テーマは、小山田地区でも関心の高い「コミュニティバス」とし、講師に特定非営利活動法人「生活バス四日市」理事長西脇良孝氏を迎えて、地域の課題を住民パワーで解決した事例をキーマンから直接お聞きしました。羽津地区では、平成十四年路線バスの廃止の通達を受け、住民が主体となり、企業や行政と連携し、自らの手で路線バスを復活させました。その構想から運行に至るまでの経緯を、資料を混じりながら、懇切に説明していただき、大変参考になりました。



第2回 おやまだつながる

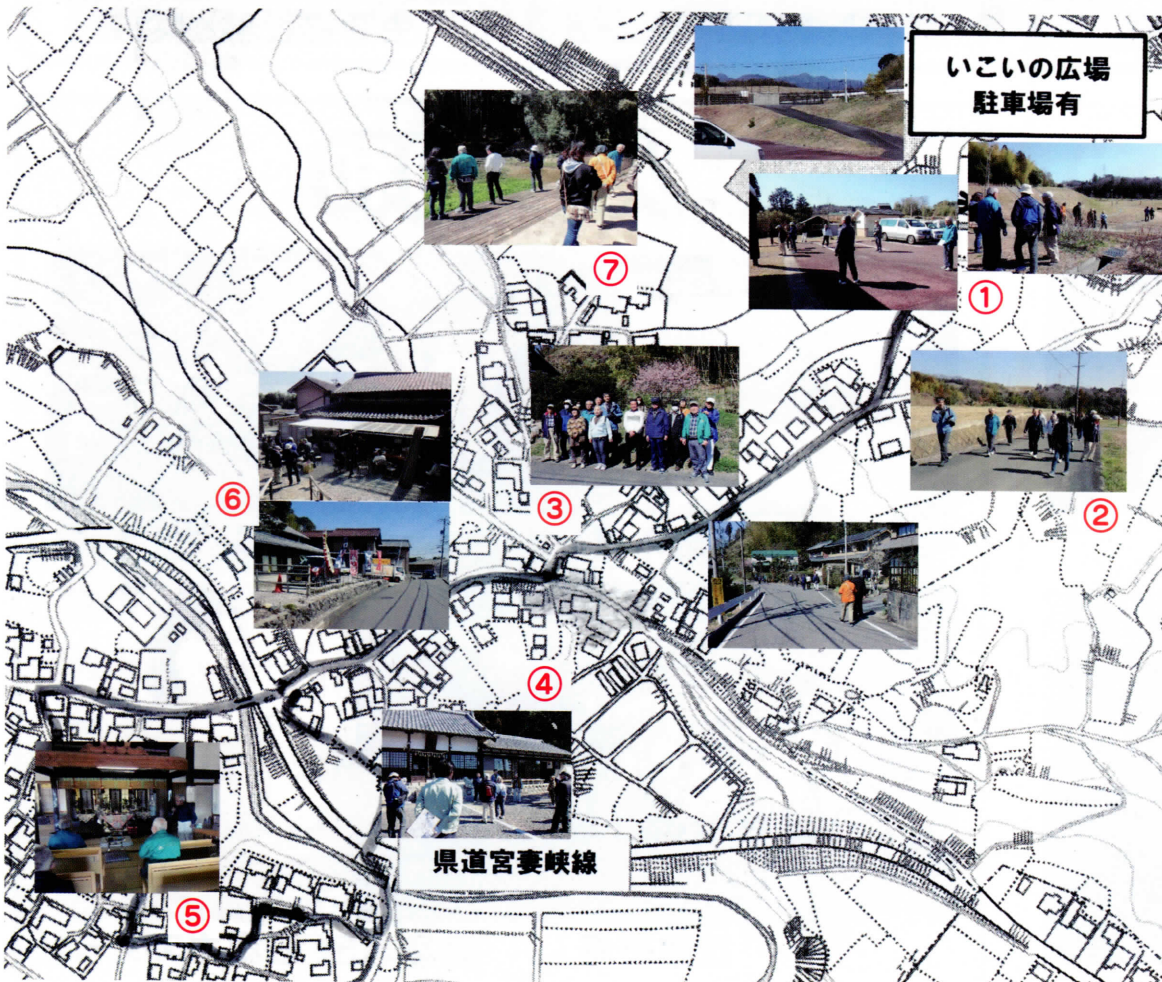
ウォーキング!!

日時..3月9日(土) 10時~

場所..小山町地内

参加者..20数名の善男善女

小山町の皆様に、大変お世話になり、ありがとうございました。



コース

- ① いこいの広場に集合(防災施設の説明)
- ② 田園風景を眺めながら神明社に向かう
- ③ 早咲きの山桜の前で記念撮影
- ④ 神社の歴史とホラ貝の音に送られて
- ⑤ 西寺で有難い説教を受ける
- ⑥ 古民家カフェの裏庭で甘酒と焼餅の接待を受け、お腹も大満足して広場に向かう
- ⑦ 途中「せせらぎ堂」を見学し、解散



四日市市 スポーツ フェスタ



小学男子 地区リレー 優勝

保健体育部

地区大運動会



女性部

文化祭バザー



あったか弁当



生活福祉部と共催

ふれあいフェスタ



視察研修



人権・同和



人権標語入選



人権コンサート



視察研修



公認ポスター

おやまだトピックス

写真の焼増しを希望される
絡してください。 TEL

文化広報部 地区文化祭



青少年育成部

Y.P.Oパーティー



はぐるまの家の出演者と
記念写真



親子自然教室

生活福祉部



ビンゴを楽しむ招待者たち



各専門部の活動

保健体育部活動報告

須藤 成則

今年度の保健体育部は七月に行われたニュースポーツのボッチャ研修会と、十月十四日の小山田地区大運動会が主な行事でした。

ボッチャ研修会は小学校体育館で、スポーツ推進員の指導で研修会を行った。ボッチャは障害者スポーツに考案され、パラリンピックの正式種目にもなり、幅広い年代層に親しまれています。この日は総勢二十九名の方が親睦を図りながら楽しく研修を受けました。

小山田地区大運動会では昨年度諸事情により中止になりましたが、今年度は天候にも恵まれ例年通りプログラム一番目のパン食い競争から始まり、昼休みには子供達が元気一杯の踊りで会場を和やかな雰囲気にした。

最終レースの地区別リレーでは、白熱したレース展開で観客席を興奮の渦に巻き込み、盛況の内に無事終了しました。この運動会が小山田地区民の親睦と融和で、小山田町づくり構想の『つながろう、つなげよう小山田』の一助になればと願っております。

生活福祉部視察研修に参加して

矢田 宏子

去る十一月二十日、私達社会福祉部員は、桑名市陽だまりの丘にあるNTN株式会社社の先端技術研究所を見学いたしました。

福祉部研修と言えば児童、高齢者施設の訪問イメージですが、昨年に続き今年も環境関係の視察をしました。自然エネルギーの循環型社会モデルを実証研究している施設です。

この施設は風力・水力・太陽光を利用して発電したエネルギーを災害時の警報装置や非常灯、個人の携帯充電など安全確認に利用が出来る設備を展示し、検証していました。

その他計画的農業の試験工場など自然エネルギー利用し、自然界のエネルギーを無駄なく循環する未来的農場を試行していました。

地球上の資源は有限であることを考えると、未来社会に貢献できる自然エネルギーは活用不可欠だろうと感じました。

青少年育成部活動報告

中村 實

取っ掛りは、今年度から名を改めた祭礼パトロールです。7/14加富神社、8/2小山田温泉夏まつりのどちらかに参加パトロールしました。縮小と聞いた割りに賑わっていました。

8/4親子ふれあいデーは、普段利用しない路線バス乗車体験と、近隣の施設『少年自然の家』でカヤック体験と、野外料理体験で薪を使って火を起し、飯盒炊飯・カレーでデザートにフルーチェを

作り食べました。

11/17 YPOパーティーでは、昨年の視察研修先の福井県『はぐるまの家』に来ていただきました。講演では設立時の状況、子供達に寄添い向き合い、自立出来る様に導いて来られた体験談。熱烈な和太鼓演奏を繰り広げて頂き、心に熱く響きました。地域・中学生も大勢参加し大盛況でした。

1/15講演会、市教育委員会指導課高橋先生に『イジメホットライン』四日市の現状、会話する時は共感して傾聴することを教わった。

文化広報部活動報告

山家 多喜男

今年秋も当部のメイン行事の『地区文化祭』を、小学校体育館を会場に開催しました。昨年の経験を活かしつつ、反省点を修正しながら準備しましたが、食品バザーの対面販売だけは、テントの設置場所が校庭内で確保できず、地区センター前広場への設置となり、人の流れや連絡の不備等と、雨の影響などで、売れ残りがかなり出たようです。

今年には昼休みを長くして、作品展示の見学やバザーの購入などに見込んだが、逆に商品を買って帰られる人が多く、昼休みの催し物の必要性を改めて認識しました。

舞台演奏や作品展示は昨年同様に好評でしたが、特に小学生の合唱は、出演者も多く、素晴らしかったと評判でした。

最後に、私は能楽県大会に出演のため伊勢市に出向き、文化祭当日は欠席し、関係の皆様にご迷惑を掛けしたことにお詫びし、無事に終了されたことに感謝申し上げます。

女性部活動報告

大川 陽子

女性部では今年も日々の生活・行事に合わせて活動が続けられました。これも地域の皆様の協力があったての事と感謝しています。

敬老記念品のシール張りとは分配に協力し、運動会では賞品係として参加しました。

文化祭では寄せ植え教室での華やかな作品を展示しましたが、恒例の味ご飯は、当日雨だったので、残念ながら売れ残りしました。

十二月に地区女性防災隊として、「停電！もしもの時に鍋でご飯を炊こう！」に挑戦したが、水加減が難しかったです。またチラシの再利用での座布団作りも、万一の役に立つと感心しました。汚れても使い捨てが出来、介護の車イスでも使っているそうで、避難地でもクツション性があるので暖かいです。

郷土料理『ガラ』の講習もあり、美味しくいただきました。二月に、『温ったか弁当』を炊出し、民生委員さんに配っていただき、一人暮らしの方に喜んでいただきました。



おめでとうございます

◆三重県消防大会(3/18)

消防功績賞 分団長 伊藤文夫

◆都市緑化関係功労者(6/1)

表彰 鹿間自治会

◆交通安全大会(5/19)

交通安全功労賞 藤田俊也

◆三重県自治会連合会総会(7/9)

日赤三重県支部長 里中俊雄

◆四日市市スポーツフェスタ(10/7)

スポーツ有功賞 諸井達臣

◆三重県老人クラブ大会(10/5)

老人クラブ功労賞 山家多喜男

◆四日市市社会福祉大会(10/27)

協議会会長表彰 古市 敦

協議会会長感謝状 小林恒夫

◆四日市市自治会長大会(11/9)

永年勤続表彰5年 濱口淳一

◆四日市市消防出初式(1/13)

県消防協会会長表彰徽章 矢田雄基

県消防協会会長表彰徽章 竹内陽祐

◆四日市市高齢者福祉大会(1/26)

四日市市長表彰 山家多喜男

小山田つ子広場



『子育てひろば』で待っています。

矢田 栄子

小山田地区には、幼児・子どもを安心して遊ばせられる場所もなく、子育て中の若い世代が交流できる機会も少ない為、地区市民センターでの『子育てひろば』は二十年以上前から開催されています。小さな子どもを持つ子育て中のお母さん、お孫さんを預かっている祖父母の方も大歓迎です。オモチャもたくさんあります。ボランティアのスタッフも小山田地区で子育てした人ばかりです。気軽にのぞいてみて下さい。

第二火曜日のイベント(育児相談・親子リズム体操・クリスマス会・新年会・工作教室など)は、十時～十一時三十分、月一～二回木曜日に、フリールームで開催中です。くわしくはホームページ『おやまだ7』、

又は小山田地区市民センターへお問合せ下さい。みんなで子育てしましょう。『子育てひろば』で待っています。



小山田小学校のPTA活動の二年間

須藤 伸也

一学期は、六月の親子除草に始まり、今年度はプール開放事業を休止したため、市のスポーツフェスタへの参加のお手伝いをさせていただきました。

二学期は、運動会、芋煮会、バザーと大きなイベントが沢山ありました。一つ一つの行事を各専門部・本部役員・会員の皆さん・社協をはじめ地域の方々の協力を得ながら行いました。忙しいながらも達成感と充実感を味わえる期間でした。三学期は、一月にボランティアによる本の読み聞かせ、外部から講師を招いての人権講話、三月に卒業式、四月に入学式と別れと出会いを体験して、あっと言う間の一年間が過ぎていきました。

以上のように、皆様のご協力と、地域の方々の温かい見守りの中で、PTA活動を行わせていただきました。

小山田学童保育所 活動報告

平山 英樹

小山田学童保育所が開設されてもうすぐ4年になるうとしています。長期休暇等多い時で約35人の児童が利用しています。夏休みにはヴァイオリン三重のサッカー教室を実施して頂いたり、デイキャンプやボーリング大会、学童内での防災訓練等も実施して楽しく過ごす事ができました。また学童内ではクリスマスツリー作り等の季節の工作や、市民センターを利用してのクッキング教室等も行っています。

四日市市の学童保育所は保護者にて運営する民設民営という形態で成り立って

いる為、まだまだ分からない事も多いのですが、他の学童と意見交換を行ったり、指導員研修に参加したりと子ども達が楽しく安全に過ごせる様、保護者・指導員それぞれの立場でより良い学童となる様日々勉強しながら運営しています。

西陵中学校PTA活動報告

米川 哲哉

本年度も、PTA事業計画通りに活動を行っております。生徒達が気持ち良く勉強並びに部活動に取り組むことが出来るように、全保護者にて五月と九月に環境美化作業の草刈りを実施。六月には大阪府北部を震源とする地震により、小学校のプール堀が倒壊した事故を受け、生徒の安全確保に向けて通学路上の安全確認を行いました。その結果を市教育委員会へ報告。七月にはPTA懇談会を実施し、各家庭ごとに学校生活の様子で気付いたこと、気になることについて先生を交えて話し合いました。その結果、各家庭での疑問や気になるところ、多くの意見や助言により、解決に向け大変参考になりました。

今後も全保護者に、PTA活動へ積極的に参加していただける環境を作りたいと思います。



『おやまだ桜まつり』 近況便り

毎年「広報おやまだ」の発行が終わると、「おやまだ桜まつり」の準備が始まります。

桜祭りがスタートしたのは、今から8年前ですが、桜も世話する側も高齢化していて、どちらが先にきたらばか…と、意気込んでいました。幸い桜守は交代することが出来ますが、桜は移植することはできません。

そこで、隣接する小学校の校庭に、樹齢は20年程若いが見事な桜の大木が数本控えているので、今年から仲間に入ってもらい、「おやまだ桜祭り」を盛り上げていきたいと思っておりますので、地域の皆様もぜひ足をお運びくださいますよう、お願い申し上げます。



第8回おやまだ桜まつり 開催案内

日時 3月31日(日) 10時~12時

会場 地区市民センター西広場

催し物 桜見物コース 西広場→小学校庭

バザー ①味ご飯セット

②和菓子

③シシ肉試食 等

13時~ グランドゴルフ大会
(体育振興会共催)

18時~ ライトアップ

表紙のことば

今年の表紙には、子供達が夢みる「小山田の未来」の作品を採用することにしました。

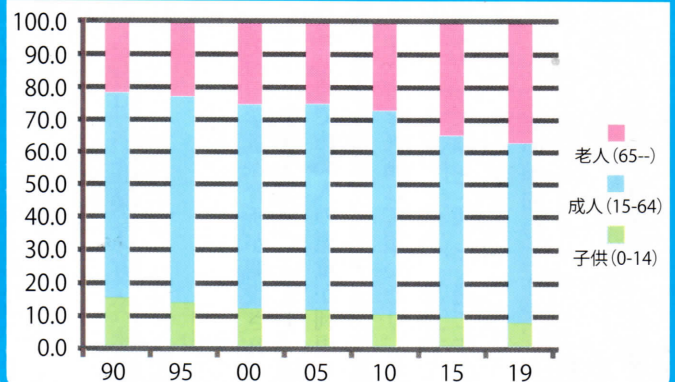
昨年3月の「まちづくり構想」資料の表紙にも、小山田小学校の作品が使用されていたので、この原画を求めて小学校を訪ねたら、本校舎の東側廊下に、タテヨコ4mの布製の壁画が掲示されていたが、制作年度や制作者名などは不明でした。(写真添付)

そこで、地域の情報資料として、「広報おやまだ」を創刊号から順次調べたら、平成12年・18号に市制100周年記念の記事や写真があり、子入道君が写っていたので、この時期の作品と推定されました。

今年号が各家庭に配布される頃には、私たちが制作したのよ…とお父さんやお母さんが名乗り出られるのが、楽しみです。



地区の人口推移図



地区の人口

小山田地区 町別人口

町名	世帯数	総数	男	女
内山町	61	150	76	74
小山町	169	432	216	216
鹿間町	325	723	341	382
堂ヶ山町	146	394	186	208
西山町	249	616	293	323
美里町	69	173	83	90
山田町	697	1496	697	799
六名町	61	139	74	65
和無田町	133	341	167	174
計	1909	4464	2133	2331

年齢別人口 (31.01.01現在)

年齢	総数	男	女
0~9歳	264	128	136
10~19歳	352	163	189
20~29歳	377	177	200
30~39歳	394	203	191
40~49歳	578	302	276
50~59歳	561	281	280
60~69歳	725	361	364
70~79歳	654	308	346
80~89歳	420	174	246
90歳以上	130	34	96

あとがき

今年は小山田のまちづくりも、構想から目標実現に向かって、舵を切る重要な年となりました。

社協事務局も人が変わり、広報担当部もマンネリ化してきたので、フレッシュな人材の加入を切望いたします。

お忙しい中、多くの皆さんに投稿していただき、ありがとうございました。

(文化広報部長 山家 多喜男)